

施策評価表（令和3年度）

1. 施策評価を行うための基本情報						
施策内容	(1) 施策名	地域に密着した商業展開への支援	施策コード	21101	施策主管部課	環境経済部 商業観光課
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	商業の振興			関係課	
	(3) 節の目的	地域に密着した商業の活性化をすすめるとともに、新たな商業展開を支援します。				
	(4) 施策の目的・展開方向	地域に密着した商業の活性化を図るため、個店の専門性の強化や我孫子市ふるさと製品の開発などによる特色ある商店づくりや、買い物しやすい環境づくりなど、商業者が市民、農業者などのさまざまな主体と連携しながら、消費者ニーズにあった新たな商業展開が行えるよう支援します。また、我孫子の観光資源をいかした新たな商業の振興につながる取り組みを支援します。				
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和3年度			
		何（誰）を対象に	市内商業者			
どういう状態に		地域に密着した商業展開が図られている				
(6) 施策実施上の課題と対応	・ 施策目標を達成するための新たな事業を立案・実施する必要がある。					

施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 我孫子市ふるさと製品の品数	ふるさと産品を普及することにより、市内事業者の活性化、我孫子のPRにつながる。					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	①	目標値	品	26	28	28	29
		実績値		26	26		
		達成率		100.00	92.86		
	②	目標値					
		実績値					
		達成率					
	③	目標値					
実績値							
達成率							

財源	年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	(9) 予算 (千円)	事業費	115,658	200,053	6,292	6,292
		人件費	11,745	12,015	8,900	8,900
		合計	127,403	212,068	15,192	15,192
	(10) 実績値 (千円)	事業費	115,658	198,052		
		人件費	11,745	14,952		
合計		127,403	213,004			

施策を構成する事務事業

事務事業名	商業活性化策の推進				課名	商業観光課		
指標	事業推進計画に位置づけた事業の実施割合				政策・経常	■政策 ■経常 □なし		
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	100	達成率	100.00			予算額	4,420	6,230
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	結合	実績値	2,480	6,230

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

本事業は、「地域に密着した商業展開への支援」という施策の実現において効果的な事業であり、時流に応じた活性化策を打ち出していくために必要な事業である。

事務事業名	我孫子市ふるさと産品育成事業				課名	商業観光課		
指標	「我孫子市ふるさと産品」推奨品の品数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	26	目標値	28	単位	品	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	26	達成率	92.86			予算額	400	2,225
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	結合	実績値	400	1,780

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

新型コロナウイルスの影響により産品まつりは3年連続で中止となってしまったが、新たな商品がふるさと産品に登録されるなど、活発な活動がみられ、市内事業者同士の連携も活性化していることから、引き続き推進していく。

事務事業名	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者への支援				課名	商業観光課		
指標	付与ポイント数				政策・経常	■政策 □経常 □なし		
現況値	0	目標値	100,000,000	単位	ポイント	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	125,869,280	達成率	125.87			予算額	195,233	3,560
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	その他	実績値	195,172	6,942

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

想定以上の数値による着地であった。新型コロナによる影響を緩和するためのものであることから事業としての優先度は高い。財源確保を前提に、今後も取り組みたい。

2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
地域に密着した商業の活性化を進めるため、商店会等が各々工夫を凝らして独自の取り組みに対する補助金交付や、ふるさと産品の育成など、地域の商店や商店会等への支援は必要である。	地域に密着した商業の活性化を進めるため、地元商店会を支援する施策は必要である。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向



事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
商業活性化策の推進においては、新型コロナウイルス感染症の影響により予定していたイベントや取り組みを自粛、変更をせざるをえない状況もあったが、コロナ禍に対応して実施された取り組みもあり支援することができた。我孫子市ふるさと産品育成事業においては、新たに豚筋ジンジャーカレーが加わった(廃止1件のため増減なし)。さらに、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた品事業者への支援と、国が示す新しい生活様式の促進を目的に、市内の対象店舗でキャッシュレス決済を行うと20%のポイントが付与されるキャンペーンを行ったところ、期間中1か月の決済額はおよそ7億円にも上り、活性化の一助となった。	地域に密着した商業展開への支援として、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により状況は大きく異なったものの、変化に応じた支援策を講ずることができ、機を逃さず効果的に実施できたものとする。特に、コロナ禍において影響を大きく受けた市内経済の活性化に、ポイント付与キャンペーンを実施することで回復に向けたきっかけにできたことは効果があった。
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	



2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向

施策評価表（令和3年度）

1. 施策評価を行うための基本情報							
施策内容	(1) 施策名	商業団体の活動への支援	施策コード	21102	施策主管部課	環境経済部 商業観光課	
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	商業の振興			関係課		
	(3) 節の目的	地域に密着した商業の活性化をすすめるとともに、新たな商業展開を支援します。					
	(4) 施策の目的・展開方向	商業の活性化を図るため、商工会や商店会などの商業団体が、市民、農業者などと連携しながら行う、地域に密着したイベントなどの活動を支援します。					
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和3年度				
		何（誰）を対象に	商業団体と市民や農業者				
どういう状態に		相互の連携により、商業が活性化している					
(6) 施策実施上の課題と対応	商工会の活性化を図ること。						
施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 商業団体のイベント数	イベントを実施することにより、商業者及びまちの活性化につながるため。					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	①	目標値	件	9	9	8	8
		実績値		0	0		
		達成率		0.00	0.00		
	②	目標値					
		実績値					
達成率							
③	目標値						
	実績値						
	達成率						
財源	年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	(9) 予算 (千円)	事業費	10,060	10,060	11,660	11,660	
		人件費	6,525	5,340	6,675	6,675	
		合計	16,585	15,400	18,335	18,335	
	(10) 実績値 (千円)	事業費	10,060	10,060			
		人件費	6,525	3,827			
合計		16,585	13,887				

施策を構成する事務事業

事務事業名	商工会育成事業				課名	商業観光課		
指標	我孫子市商工会への加入率				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	47	目標値	49	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	46	達成率	93.88			予算額	10,060	3,560
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	結合	実績値	10,060	3,560

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

全市的な商工業支援を行う商工会に対する補助事業であり、優先度、貢献度ともに高い。今後も継続して支援し、商工会及び加入している事業者を支えていく必要がある。

事務事業名	我孫子市産業まつり				課名	商業観光課		
指標	来場者数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	0	目標値	16,000	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	0	達成率	0.00			予算額	0	1,780
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	結合	実績値	0	267

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

令和2年度に引き続き、令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったが、例年多くの来場者があり、市の産業振興に寄与する事業である。

2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価

施策主管課長	施策主管部長
<p>商工会や商業活動団体への支援は、地域の産業の発展のために必要不可欠である。支援の方法については、その妥当性を検証しながら進めていく必要がある。</p>	<p>商工会や商業活動団体への支援は、地域の産業の発展のために必要不可欠である。</p>
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	



事後評価

施策主管課長	施策主管部長
<p>産業まつりをはじめとする各種イベントは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のためやむを得ず中止となったが、適切な判断であった。</p> <p>また、市内商工業者を支える組織である我孫子市商工会への支援として行っている商工会育成事業においては、新型コロナウイルス感染症の影響のため、取り組み内容などには変更が生じたものの、国や県の支援策の情報提供や申請手続き、申請支援など、商工会が担った役割は大きく、市内商工業者の経営支援の一助となった。</p>	<p>商業団体の活動への支援として、我孫子市商工会への補助金交付は不可欠であり、令和3年度は昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けた商工業者へのサポートを担ったことから効果的であったと考える。</p>
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	
→	



2次評価

行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	

施策評価表（令和3年度）

1. 施策評価を行うための基本情報							
施策内容	(1) 施策名	観光資源をいかした地域産業の活性化	施策コード	21201	施策 主管部課	環境経済部 商業観光課	
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	観光の創出			関係課		
	(3) 節の目的	我孫子の資源をいかした魅力ある観光を創出し、地域産業の活性化をすすめます。					
	(4) 施策の目的・展開方向	商業や農業などの地域産業の活性化を図るため、豊かな自然や農地、歴史・文化など既存の観光資源に加え、新たな観光資源の掘り起こしを行い、それらを積極的に活用していきます。また、我孫子市最大の観光資源である手賀沼周辺では、観光客をさらに呼び込み、もてなす環境づくりに取り組み、交流人口の拡大に努めます。					
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和3年度				
		何（誰）を対象に	市内外の多くの人々				
		どういう状態に	我孫子で楽しみ、交流人口が拡大している				
(6) 施策実施上の課題と対応	観光・イベント情報の効果的なPR手法を研究し、実践する必要がある。						

施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 観光による交流人口数（3イベントの合計）	イベント来場者数を指標をすることで、イベントのニーズ等検証できる。（3イベント：ジャパンバードフェスティバル・手賀沼花火大会・産業まつり）					
	② 観光による交流人口数（4施設の合計）	施設来場者を指標とすることにより交流人口の推移を確認し、交流人口の拡大を進めていく。（4施設：鳥の博物館・手賀沼親水広場・東我孫子カントリークラブ・我孫子ゴルフ倶楽部）					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	①	目標値	人	218,000	218,000	218,000	218,000
		実績値		0	43,005		
		達成率		0.00	19.73		
	②	目標値	人	591,500	592,000	592,000	592,000
		実績値		557,373	598,684		
		達成率		94.23	101.13		
③	目標値						
	実績値						
	達成率						

財源	年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	(9) 予算 (千円)	事業費	21,406	11,039	21,249	21,249
		人件費	20,445	17,800	21,805	21,805
		合計	41,851	28,839	43,054	43,054
	(10) 実績値 (千円)	事業費	21,406	10,226		
		人件費	20,445	16,465		
		合計	41,851	26,691		

施策を構成する事務事業

事務事業名 手賀沼周遊レンタサイクル・ミニ鉄道事業					課名	商業観光課				
指標	利用者数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし				
現況値	21,846	目標値	30,000		単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)		
実績値	33,038	達成率	110.13				予算額	9,460	3,115	
事務事業の施策への貢献度					●高い ○普通 ○低い	評価	結合	実績値	8,973	3,115
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)										
近隣市からの来訪者も見込まれ、事業実施場所を手賀沼周辺とすることで、施策である「観光資源をいかした地域産業の活性化」につながる取り組みとなることから、令和4年度は試験的に年間を通して運営を行っていく。										
事務事業名 手賀沼花火大会					課名	商業観光課				
指標	来場者数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし				
現況値	0	目標値	0		単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)		
実績値	0	達成率	0				予算額	0	1,780	
事務事業の施策への貢献度					●高い ○普通 ○低い	評価	結合	実績値	0	1,780
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)										
令和2年度に続き、3年度も中止となったが、例年、市内外から多くの観覧者が訪れる、我孫子市内最大のイベントであり、我孫子市や手賀沼の知名度及びイメージ向上に大いに寄与することから、交流人口拡大が目標の本施策に貢献の大きい事業である。										
事務事業名 TEGAスタンプラリー					課名	商業観光課				
指標	スタンプラリー応募人数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし				
現況値	0	目標値	2,500		単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)		
実績値	10,000	達成率	400.00				予算額	500	1,780	
事務事業の施策への貢献度					○高い ●普通 ○低い	評価	結合	実績値	500	1,335
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)										
本市が進めようとしている手賀沼・手賀川を活かした観光振興の取組みに合致し、近隣市との広域的なつながりによるイベントの実施は、PRの広域化や内容の充実等相乗効果を生む効果的な事業である。										
事務事業名 観光振興策の推進					課名	商業観光課				
指標	観光振興計画の年度ごとにおける推進進捗率				政策・経常	■政策 ■経常 □なし				
現況値	100	目標値	100		単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)		
実績値	80	達成率	80.00				予算額	938	5,785	
事務事業の施策への貢献度					●高い ○普通 ○低い	評価	結合	実績値	642	5,785
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)										
本事業は、我孫子市の観光振興策を推進するための基本となる計画であるため、施策への貢献度は高い。										
事務事業名 マスコットキャラクターの活用					課名	商業観光課				
指標	キャラクターの着ぐるみ貸出件数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし				
現況値	74	目標値	80		単位	回	事業費(千円)	正職員人件費(千円)		
実績値	11	達成率	13.75				予算額	141	3,115	
事務事業の施策への貢献度					○高い ●普通 ○低い	評価	結合	実績値	111	3,115
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)										
本事業は、地域産業の活性化の一助ともなっており、市のPRにおいてキャラクターは重要なツールとなっていることから、必要な事業である。										
事務事業名 あびこカップまつり					課名	商業観光課				
指標	来場者数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし				
現況値	0	目標値	22,000		単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)		
実績値	0	達成率	0.00				予算額	0	2,225	
事務事業の施策への貢献度					○高い ●普通 ○低い	評価	結合	実績値	0	1,335
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)										
新型コロナウイルス感染症の影響により会場開催は中止となったが、WEBで河童音頭を踊った動画を配信するなど、市内の事業者を中心に活発な活動がみられることから、観光資源を生かした地域産業の活性化という施策に貢献するものである。										

2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
観光の振興のためには、手賀沼をはじめ市内各所で、観光資源を活かした活性化策を講じ、実行することが有効である。イベントなどのほか、事業を遂行するためには、更なる事業の効率的で効果的な取り組みが必要である。	観光の振興のためには、手賀沼をはじめ市内各所で、観光資源を活かした活性化策を講じ、実行することが有効である。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向



事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
観光振興策を推進するため、第二期観光振興計画に基づき、新型コロナウイルス感染症の拡大防止措置を含めて、各事業を実施した。昨年度に引き続き、手賀沼花火大会はやむを得ず中止としたが、TEGAスタンプラリーは大体ア事業として観光パンフレットの作成、カップまつりも展示とオンライン開催、マスコットキャラクターの貸し出しも条件付けで再開するなどできた。レンタサイクルやミニ鉄道は、感染予防策を講じながら運営を行ったが、多くの利用者があり、昨年度を大きく上回った。	観光振興策を活かした地域産業の活性化としては、令和3年度は昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、イベントや取り組みなどは自粛や中止をせざるを得なかったものもあった。しかし、工夫をしながら可能な範囲でイベント的な取り組みを実施することができたのは、回復に向けた一ステップとなった。そのなかで屋外の事業であるレンタサイクル、ミニ鉄道などは、遠方までは外出できない状況下でも感染防止対策を施したなかで来訪者も増え、手賀沼を活かした事業として効果があったと考える。
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	



2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向

施策評価表（令和3年度）

1. 施策評価を行うための基本情報							
施策内容	(1) 施策名	観光やイベントなどの地域情報の発信	施策コード	21202	施策 主管部課	環境経済部 商業観光課	
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	観光の創出			関係課		
	(3) 節の目的	我孫子の資源をいかした魅力ある観光を創出し、地域産業の活性化をすすめます。					
	(4) 施策の目的・展開方向	多くの方が我孫子で楽しめるよう、手賀沼、利根川などの豊かな自然や歴史・文化などの観光資源をはじめ、ジャパンバードフェスティバルなどのイベント情報や飲食店などの地域情報を、我孫子インフォメーションセンターを中心に、広報や市ウェブサイト、SNS等も活用して、絶えず市内外へ発信します。					
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和3年度				
		何（誰）を対象に	市内外の人々				
どういう状態に		観光やイベントなどの地域情報が絶えず発信されている					
(6) 施策実施上の課題と対応	観光・イベント情報の効果的なPR手法を研究し、実践する必要がある。						

施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① アビシルベの来館者数	来館者数を指標とすることで、PR効果が期待できる。					
	② アビシルベのHPアクセス数	アビシルベのHPのアクセス数は、どのくらい発信した情報がキャッチされているかが計れる。					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	①	目標値	人	41,000	42,000	43,000	43,000
		実績値		20,373	28,151		
		達成率		49.69	67.03		
	②	目標値	件	100,000	110,000	110,000	110,000
		実績値		107,920	84,580		
		達成率		107.92	76.89		
③	目標値						
	実績値						
	達成率						

年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
(9) 予算 (千円)	事業費	23,992	25,703	24,245	24,217
	人件費	2,175	4,005	2,225	2,225
	合計	26,167	29,708	26,470	26,442
(10) 実績値 (千円)	事業費	23,992	25,687		
	人件費	2,175	4,005		
	合計	26,167	29,692		

施策を構成する事務事業

事務事業名	我孫子インフォメーションセンター運営事業				課名	商業観光課		
指標	我孫子インフォメーションセンターの来館者数				政策・経常	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし		
現況値	40,764	目標値	42,000	単位	人	事業費(千円)		正職員人件費(千円)
実績値	28,151	達成率	67.03			予算額	25,703	4,005
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	結合	実績値	25,687	4,005

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

新型コロナウイルス感染症の影響で来館者数は減少したが、SNSや動画配信など情報発信を行い、徐々に展示等を再開するなど、情勢を敏感にとらえて運営した。我孫子市における魅力発信の中心基地として、重要な拠点であることから施策への貢献度は高い。

2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価

施策主管課長	施策主管部長
地域の活性化、交流人口の拡大には、常に生きた情報を発信していく必要があり、我孫子インフォメーションセンターのフレキシブルな情報発信は重要な位置を占めるものである。観光やイベント等、地域情報発信基地であるインフォメーションセンターの運営を指定管理者が行うことにより、柔軟な情報発信や企画運営の創意工夫、他の民間事業者や市民との協働など、必要に有効である。	地域の活性化、交流人口の拡大には、常に生きた情報を発信していく必要があり、我孫子インフォメーションセンターのフレキシブルな情報発信は重要な位置を占めるものである。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	



事後評価

施策主管課長	施策主管部長
我孫子インフォメーションセンター運営事業においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、展示やイベントなどは自粛、縮小、中止など影響を受けたことは大きかったが、ウェブサイトやSNSなどを活用した取り組みを拡充し、動画作成なども実施、コロナ禍に対応した情報発信に努めた。	我孫子インフォメーションセンターアビシルベは、観光情報等の発信手段として主たるものであり、令和3年度は昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、社会情勢に合わせてインターネットを活用した情報発信を充実させるなど有効な取り組みが行えたと考える。
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	
→	



2次評価

行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	

施策評価表（令和3年度）

1. 施策評価を行うための基本情報						
施策内容	(1) 施策名	住工混在の解消に向けた企業の集団化	施策コード	21301	施策主管部課	環境経済部 企業立地推進課
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	工業の振興			関係課	
	(3) 節の目的	企業間や研究機関との連携などにより地元企業の活性化をすすめるとともに、工場や作業場の集団化をすすめて、工業の振興をはかります。				
	(4) 施策の目的・展開方向	住宅地に点在している工場等の解消を図り、企業相互間の関連性を強め、相乗効果で企業が活性化できるよう、企業の集団化に取り組みます。				
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和3年度			
		何（誰）を対象に	市内の工業、製造業系の企業			
どういう状態に		企業の集団化の機運が高まっている				
(6) 施策実施上の課題と対応	集団化用地の分譲価格によっては、市内企業が移転できない可能性があるため、民間開発事業者の概算事業費を抑える必要がある。そのため、千葉県立地企業補助金を活用して、民間開発事業者を支援する必要がある。					

施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 集団化用地の創出に取り組む地区数	集団化用地の創出に取り組む地区数を指標とすることで、住工混在の解消と集団化事業が着実に進行しているか把握することができるため					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	①	目標値	地区	1	1	1	1
		実績値		1	1		
		達成率		100.00	100.00		
	②	目標値					
		実績値					
		達成率					
	③	目標値					
実績値							
達成率							

年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
(9) 予算 (千円)	事業費	0	0	0	0
	人件費	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0
(10) 実績値 (千円)	事業費	0	0		
	人件費	0	0		
	合計	0	0		

2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
住工混在に悩む企業が市外へ流出することを防ぐほか、住環境の保全や恒久的な財源確保のため、集団化用地の創出に取り組んでいく必要がある。	上位施策の目標達成のため、効果的、効率的な施策である。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	



事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
柴崎地区産業用地整備事業者の募集を行った結果、大日本土木・マーケットトラスト共同企業体が整備事業者として決定した。柴崎地区の地権者16名からも同意書の提出があり、着実に事業を進めることができた。	令和3年度は、非常に厳しい社会情勢の中、着実に進めることができたものと判断する。住工混在解消については、市民の関心も高いものとなっていることから、引き続き関係機関と協議を行い着実に進める必要がある。
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	



2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	

施策評価表（令和3年度）

1. 施策評価を行うための基本情報						
施策内容	(1) 施策名	地元企業の活性化に向けた支援	施策コード	21302	施策主管部課	環境経済部 企業立地推進課
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	工業の振興			関係課	
	(3) 節の目的	企業間や研究機関との連携などにより地元企業の活性化をすすめるとともに、工場や作業場の集団化をすすめて、工業の振興をはかります。				
	(4) 施策の目的・展開方向	地元企業が活性化するよう、融資制度の充実を図るなど、必要な支援策の整備に取り組むとともに、市内金融機関や千葉県産業振興センターなどの企業支援機関と連携し、中小企業の経営の安定化や設備の拡充を支援します。				
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和3年度			
		何（誰）を対象に	市内中小企業			
どういう状態に		経営の安定化や設備の拡充が進んでいる				
(6) 施策実施上の課題と対応	市内金融機関との連携強化。					

施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 融資申込件数に対する貸付実行件数の割合	貸付実行件数の割合を指標とすることで、制度の活用状況を把握することができるため					
	② 設備の拡充に対する支援策の利用数	設備の拡充に対する支援策数を指標とすることによって、支援体制の強化を図るため					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	①	目標値	%	100	100	100	100
		実績値		92.3	87		
		達成率		92.30	87.00		
	②	目標値	件	2	2	2	2
		実績値		3	4		
		達成率		150.00	200.00		
③	目標値						
	実績値						
	達成率						

年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
(9) 予算 (千円)	事業費	141,489	133,548	138,385	138,445
	人件費	3,654	2,848	2,848	2,848
	合計	145,143	136,396	141,233	141,293
(10) 実績値 (千円)	事業費	141,489	132,988		
	人件費	3,654	2,848		
	合計	145,143	135,836		

施策を構成する事務事業

事務事業名						課名	企業立地推進課	
指標	表彰者数					政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	1	目標値	4	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	1	達成率	25.00			予算額	7	267
事務事業の施策への貢献度		○高い ●普通 ○低い		評価	結合	実績値	2	267
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)								
地元企業の活性化、経営の安定化等を図る上で必要な事業であるため、今後も現状どおり推進していく。								
事務事業名		中小企業への資金融資				課名	企業立地推進課	
指標	利子補給件数					政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	242	目標値	310	単位	件	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	179	達成率	57.74			予算額	132,221	2,225
事務事業の施策への貢献度		●高い ○普通 ○低い		評価	結合	実績値	131,886	2,225
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)								
中小企業の運転及び設備資金における事業資金融資の必要が高く、施策に貢献している。								
事務事業名		中小企業退職金共済金補助金				課名	企業立地推進課	
指標	補助対象者数					政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	83	目標値	85	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	70	達成率	82.35			予算額	1,320	356
事務事業の施策への貢献度		●高い ○普通 ○低い		評価	結合	実績値	1,100	356
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)								
中小企業で働く従業員及び事業者を支援するうえで重要な施策であり、貢献度は高い。								

2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
融資制度の充実を図り、地元企業の支援を行うことで、経営の安定化等を図るために必要である。	上位施策の目標達成のため、効果的、効率的な施策である。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	



事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
新型コロナウイルス感染症対策で県等の融資制度が拡充(無利子無担保融資)され、令和2年度は、市の制度融資の申請件数が大幅に減少したが、感染が落ち着いてくるとともに拡充策が縮小され、市の制度融資の活用事業者は着実に増えている状況となっている。	市内中小企業者に対して、経営の合理化、企業の安定に要する設備・運転資金の貸付に対する利子補給は非常に重要な事業であり、件数だけで判断せずに市内商工業発展のため進めていくことが必要である。
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	



2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	

施策評価表（令和3年度）

1. 施策評価を行うための基本情報							
施策内容	(1) 施策名	新たな企業立地や起業・創業の支援	施策コード	21401	施策主管部課	環境経済部 企業立地推進課	
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	新たな産業の振興と雇用の安定・創出			関係課		
	(3) 節の目的	新たな企業の進出や起業を支援することで、まちに活力を生み出す産業振興をはかります。これにより、市内に働ける場をつくりだします。					
	(4) 施策の目的・展開方向	我孫子市企業立地方針に基づいた新たな企業の立地支援策や企業立地を支援する体制を整備して、まちに活力を生み出す産業振興を進めます。また、市内での多様な主体から生まれる起業や事業者による創業への相談体制の充実を図り、新たな産業の育成に努めます。					
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和3年度				
		何（誰）を対象に	市内外の企業				
どういう状態に		新たな企業の進出や起業・創業しやすい環境が整備されている					
(6) 施策実施上の課題と対応	各制度のPRを徹底する。						

施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 新たな企業の立地支援策数	支援策の策定件数を指標とすることによって、支援体制の強化を図るため					
	② 起業・創業の累計件数	累計件数を指標とすることによって、創業に対する支援や相談体制の効果を図るため					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	①	目標値	件	2	3	3	3
		実績値		0	1		
		達成率		0.00	33.33		
	②	目標値	件	56	66	76	86
		実績値		52	62		
		達成率		92.86	93.94		
③	目標値						
	実績値						
	達成率						

財源	年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	(9) 予算 (千円)	事業費	12,076	8,821	9,422	9,496
		人件費	13,485	24,475	24,475	24,475
		合計	25,561	33,296	33,897	33,971
	(10) 実績値 (千円)	事業費	12,076	6,742		
		人件費	13,485	24,475		
合計		25,561	31,217			

施策を構成する事務事業

事務事業名	企業が進出・操業しやすい環境づくり（住工混在の解消、企業が進出				課 名	企業立地推進課		
指 標	民間開発事業者決定にむけた事業の進捗状況				政策・経常	■政策 ■経常 □なし		
現況値	100	目標値	100	単 位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	100	達成率	100.00			予算額	3,197	20,915
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	1,154	20,915

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

住工混在の解消や産業用地の創出は、市の産業振興に寄与するものである。

事務事業名	起業・創業の支援				課 名	企業立地推進課		
指 標	起業・創業した件数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	6	目標値	11	単 位	件	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	11	達成率	100.00			予算額	5,624	3,560
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	5,588	3,560

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

起業・創業者への支援により、市内における新たな産業の育成と市内産業の活性化を図り、まちの活力を生み出すことに寄与している。

2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価

施策主管課長	施策主管部長
新たな企業の立地・住工混在の解消や創業に対する支援は、持続可能なまちとして発展し続けるためには必要であることから、企業が進出・操業しやすい環境の整備のための効果的な支援策や起業・創業に係る支援が必要である。	上位施策の目標達成のため、効果的、効率的な施策である。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	



事後評価

施策主管課長	施策主管部長
コロナ禍において、非常に厳しい社会情勢の中、令和2年度を上回る起業者を生み出すことができた。また、オフィス開設等促進補助金を活用し1事業者を誘致することができ、一定の成果を上げることができた。	市の起業・創業に対する姿勢が影響する事業であるため、引き続き、推進していく必要がある。
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	
→	



2次評価

行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	

施策評価表（令和3年度）

1. 施策評価を行うための基本情報						
施策内容	(1) 施策名	就労支援の充実	施策コード	21402	施策主管部課	環境経済部 企業立地推進課
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	新たな産業の振興と雇用の安定・創出			関係課	
	(3) 節の目的	新たな企業の進出や起業を支援することで、まちに活力を生み出す産業振興をはかります。これにより、市内に働ける場をつくりだします。				
	(4) 施策の目的・展開方向	雇用の安定を図るため、ハローワークや千葉県と連携しながら、求職者を対象とした我孫子市地域職業相談室による雇用相談を充実するとともに、子育て中の母親や中高年者を対象とした千葉県ジョブサポートセンターによる再就職支援セミナーを開催するなど、就労支援の充実を図ります。				
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和3年度			
		何（誰）を対象に	市内や近隣の求職者			
どういう状態に		雇用機会が拡大されている				
(6) 施策実施上の課題と対応	地域職業相談室について、PRを徹底する。					

施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 地域職業相談室が紹介した方のうち、実際に就職	就職者数を指標とすることで、就職状況を把握することができる。					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	①	目標値	%	18	20	22	24
		実績値		14.2	17.2		
		達成率		78.89	86.00		
	②	目標値					
		実績値					
達成率							
③	目標値						
	実績値						
	達成率						

財源	年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	(9) 予算 (千円)	事業費	9,208	11,820	9,026	9,026
		人件費	4,089	5,963	3,738	3,738
		合計	13,297	17,783	12,764	12,764
	(10) 実績値 (千円)	事業費	9,208	8,743		
		人件費	4,089	5,963		
合計		13,297	14,706			

施策を構成する事務事業

事務事業名	地域職業相談室の運営				課名	企業立地推進課		
指標	年間相談者数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	3,706	目標値	4,800	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	3,831	達成率	79.81			予算額	7,690	1,780
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	結合	実績値	7,571	1,780
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)								
ハローワーク松戸との連携を図り、雇用の安定、市民の就労支援に貢献している。								

事務事業名	就労支援事業				課名	企業立地推進課		
指標	セミナーの開催数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	10	目標値	9	単位	回	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	6	達成率	66.67			予算額	1,336	1,958
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	結合	実績値	1,172	1,958
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)								
雇用の安定、市民の就労支援に貢献している。								

2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価

施策主管課長	施策主管部長
雇用の安定及び創出を図るためには、雇用相談や幅広い年齢層を対象としたセミナー等の開催が必要である。	上位施策の目標達成のため、効果的、効率的な施策である。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	



事後評価

施策主管課長	施策主管部長
コロナ禍における厳しい社会情勢の中、昨年度(291名)を超える就職者数(302名)を確保することができた。	ICT化が進む中においても、対面による相談を必要とする方は数多くいることから、引き続き利用しやすい環境を整備し地域職業相談室を運営する必要がある。
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	
→	



2次評価

行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	

施策評価表（令和3年度）

1. 施策評価を行うための基本情報						
施策内容	(1) 施策名	農業の生産性の維持・向上	施策コード	22101	施策主管部課	環境経済部 農政課
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	農業への支援と農業の持つ多面的機能の保全			関係課	農業委員会事務局
	(3) 節の目的	農業の生産性を高めるとともに、農産物のブランド化や加工、販売の工夫など、付加価値の高い農業が展開できるよう支援し、活力ある農業をめざします。また、農業支援をとおして、農業の持つ多面的機能を守っていきます。				
	(4) 施策の目的・展開方向	農業の生産性の維持・向上を図るため、農地中間管理機構等と連携した農用地の利用集積、農業用施設の適切な維持管理と整備・更新、近代的な農業用機械や施設設備の導入支援など、農業生産基盤と農業経営基盤の維持強化に向けた取り組みを進めます。				
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和3年度			
		何（誰）を対象に	農業生産者			
どういう状態に		農業生産基盤と農業経営基盤が維持・強化されている。				
(6) 施策実施上の課題と対応	農業用排水施設等の土地改良施設については老朽化が進んでおり、計画的な更新が必要である。県、土地改良区及び関係市と連携し、計画的な更新のための事業化を協議していくとともに、施設の機能を損なわないための適切な維持管理が必要である。また、農業経営基盤の強化のためには、担い手農家等に対する農業経営規模の拡大を進めるための支援を積極的に行っていくことが求められる。					

施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 農地利用集積面積（累計）	事業の効果が明確に計測できる					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	①	目標値	ha	285.5	305.5	325.5	345.5
		実績値		275.5	314		
		達成率		96.50	102.78		
	②	目標値					
		実績値					
		達成率					
	③	目標値					
実績値							
達成率							

財源	年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	(9) 予算 (千円)	事業費	280,176	126,747	113,124	112,358
		人件費	16,356	22,784	18,423	17,622
		合計	296,532	149,531	131,547	129,980
	(10) 実績値 (千円)	事業費	280,176	117,859		
		人件費	16,356	22,784		
合計		296,532	140,643			

施策を構成する事務事業

事務事業名 農業振興地域整備計画の管理					課名	農政課		
指標 変更相談・協議案件の処理率					政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	0	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	100	達成率	100.00			予算額	98	1,246
事務事業の施策への貢献度 ○高い ●普通 ○低い					評価	結合	実績値	
							0	1,246

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

事務事業名 植物防疫業務					課名	農政課		
指標 主食用米一等米比率					政策・経常	■政策 ■経常 □なし		
現況値	60	目標値	70	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	73	達成率	104.29			予算額	8,549	5,874
事務事業の施策への貢献度 ●高い ○普通 ○低い					評価	結合	実績値	
							7,452	5,874

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

事務事業名 水田農業構造改革対策事業					課名	農政課		
指標 生産数量目標達成率					政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	95	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	100	達成率	100.00			予算額	6,644	4,628
事務事業の施策への貢献度 ○高い ●普通 ○低い					評価	結合	実績値	
							6,456	4,628

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

事務事業名 淡水魚かい類種苗放流事業への支援					課名	農政課		
指標 漁獲高					政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	0	目標値	0	単位	kg	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	0	達成率	0			予算額	50	267
事務事業の施策への貢献度 ○高い ●普通 ○低い					評価	結合	実績値	
							50	267

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

事務事業名 農業用排水施設維持管理					課名	農政課		
指標 負担金支出率					政策・経常	■政策 ■経常 □なし		
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	100	達成率	100.00			予算額	81,939	801
事務事業の施策への貢献度 ○高い ●普通 ○低い					評価	結合	実績値	
							75,092	801

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

事務事業名 農道整備					課名	農政課		
指標 負担金支出率					政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	100	達成率	100.00			予算額	6,313	534
事務事業の施策への貢献度 ○高い ●普通 ○低い					評価	結合	実績値	
							6,300	534

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

事務事業名 農業資金利子補給					課名	農政課		
指標 助成金・利子補給金支出率					政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	100	達成率	100.00			予算額	14,880	534
事務事業の施策への貢献度 ○高い ●普通 ○低い					評価	結合	実績値	
							14,807	534

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

事務事業名 農地集積推進事業					課名	農政課		
指標 担い手農家への農用地集積					政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	277.9	目標値	305.5	単位	ha	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	314	達成率	102.78			予算額	3,530	1,958
事務事業の施策への貢献度 ○高い ●普通 ○低い					評価	結合	実績値	
							3,273	1,958

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

施策を構成する事務事業

事務事業名	遊休農地対策事業				課名	農政課		
指標	遊休農地等の復元面積				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	50	目標値	100	単位	a	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	0	達成率	0.00			予算額	116	801
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	結合	実績値	0	801

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

事務事業名	鶏伝染病対策事業				課名	農政課		
指標	補助金支出件数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	1	目標値	2	単位	件	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	1	達成率	50.00			予算額	306	356
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	結合	実績値	117	356

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

事務事業名	幹線排水路護岸改修（利根地区）				課名	農政課		
指標	負担金支出済率				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	100	達成率	100.00			予算額	3,124	1,157
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	結合	実績値	3,118	1,157

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

事務事業名	手賀沼地域農業農村整備事業				課名	農政課		
指標	負担金支出済率				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	100	達成率	100.00			予算額	30	1,958
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	結合	実績値	30	1,958

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

事務事業名	農地基本台帳の整備				課名	農業委員会事務局		
指標	期限内回収率				政策・経常	■政策 ■経常 □なし		
現況値	76	目標値	78	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	76	達成率	97.44			予算額	1,168	2,670
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	1,164	2,670

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
<p>農業の生産性の向上のためには、生産基盤の整備とともに農業経営の安定化のための施策を進めていく必要がある。現在、主要な水田地区でのほ場整備と用排水施設は整備されていることから、そのほ場や施設の機能の維持・整備を進めていくことと合わせ、土地利用の一層の増進と担い手農家への集積強化を図るための基盤整備を進めていくことが求められる。</p>	<p>我孫子市も例外ではなく、農家の高齢化や担い手不足が深刻な課題である。こうした課題に対応するための農業生産基盤整備と農業経営基盤整備が急務である。</p>
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向



事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
<p>農業の生産性向上のためには、生産基盤の整備とともに農業経営の安定化のための施策を進めていく必要があることから、水田地区での圃場及び用排水施設の機能の維持・整備を進めた。また、農地を有効活用するための施策を展開した。当該施策は継続性が求められることから、今後も引き続き推進するものとする。</p>	<p>農業の生産性向上のための生産基盤の整備や農業経営の安定化のための施策を進めていく必要があり、水田地区での圃場及び用排水施設の機能の維持・整備を進めた。また、農地を有効活用するための施策の継続性が求められることから、今後も引き続き推進するものとする。</p>
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	



2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向

施策評価表（令和3年度）

1. 施策評価を行うための基本情報						
施策内容	(1) 施策名	農業の付加価値を高める取り組みへの支援と担い手の育成	施策コード	22102	施策主管部課	環境経済部 農政課
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	農業への支援と農業の持つ多面的機能の保全			関係課	
	(3) 節の目的	農業の生産性を高めるとともに、農産物のブランド化や加工、販売の工夫など、付加価値の高い農業が展開できるよう支援し、活力ある農業をめざします。また、農業支援をとおして、農業の持つ多面的機能を守っていきます。				
	(4) 施策の目的・展開方向	生産者が意欲を持って農業経営に取り組めるよう、新品種・新品目・高品質栽培の導入などによる農産物のブランド化や加工品の開発、ネット販売や詰合せ販売など消費者ニーズに応えた販売方法の導入、大学や商工業者、NPO等とも連携した事業の展開など、農業の付加価値を高めるためのさまざまな取り組みを支援します。また、我孫子産の農産物や加工品等を市内外に広くPRし、販路の拡充を進めます。さらに、将来の農業経営に夢と希望が持てるよう、先進事例や成功事例、各種支援制度などの情報提供を積極的に行うことにより、事業展開のきっかけづくりをサポートし、農業の多様な担い手を育成します。				
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和3年度			
		何（誰）を対象に	農業生産者			
どういう状態に		農業の付加価値が高まり、生産者が意欲を持って農業経営に取り組んでいる。				
(6) 施策実施上の課題と対応	我孫子市農業は、従来、低湿地帯水田での水稻作が中心であり、畑作については、行商などの伝統もあることから小量多品目栽培が特徴となっている。したがって、産地形成がなされておらず、特産品と言われるものもない状況から、ブランド品開発等は今後の課題である。農業の付加価値を高めるためのさまざまな取り組みを支援する中で、そうした農業に取り組む意欲ある農業者を育成するとともに我孫子産の農産物や加工品等を市内外に広くPR、活力ある農業を育てていくことが求められる。					

施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 認定農業者の人数	事業の効果が明確に計測できる					
	② 新規就農者の人数	事業の効果が明確に計測できる					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	①	目標値	人	44	47	48	49
		実績値		43	43		
		達成率		97.73	91.49		
	②	目標値	人	22	24	27	29
		実績値		21	25		
		達成率		95.45	104.17		
③	目標値						
	実績値						
	達成率						

財源	年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	(9) 予算 (千円)	事業費	13,468	14,397	15,507	15,007
		人件費	7,830	6,319	8,010	8,010
		合計	21,298	20,716	23,517	23,017
	(10) 実績値 (千円)	事業費	13,468	13,794		
		人件費	7,830	6,319		
合計		21,298	20,113			

施策を構成する事務事業

事務事業名 認定農業者施設整備事業費補助事業					課名	農政課	
指標	認定農業者数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	43	目標値	44	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	43	達成率	97.73			予算額	3,126
事務事業の施策への貢献度					○高い ●普通 ○低い	評価	結合
					実績値	2,728	2,314

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

事務事業名 県営担い手育成基盤整備事業					課名	農政課	
指標	負担金支出済率				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	100	達成率	100.00			予算額	1,952
事務事業の施策への貢献度					○高い ●普通 ○低い	評価	結合
					実績値	1,952	356

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

事務事業名 新規就農支援事業					課名	農政課	
指標	新規就農者数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	20	目標値	22	単位	経営体	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	25	達成率	113.64			予算額	8,819
事務事業の施策への貢献度					○高い ●普通 ○低い	評価	結合
					実績値	8,614	2,492

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

事務事業名 6次産業化推進事業					課名	農政課	
指標	農産物の加工施設を有する農業者数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	5	目標値	6	単位	件	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	6	達成率	100.00			予算額	500
事務事業の施策への貢献度					○高い ●普通 ○低い	評価	結合
					実績値	500	1,157

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
<p>市内農家は概して小規模農家が大勢を占め、水稲作を軸とした収益性の低い農家の特徴から、担い手農家の育成が困難な状況である。認定農業者等の担い手農家の育成は、将来の我孫子市農業のカギを握るものであり、系統的に育成することが求められる。また、同時に、農家後継者、新規就農者、法人参入など多様な担い手の育成が必要である</p>	<p>農家の高齢化・担い手不足は深刻な課題であり、認定農業者等の担い手農家の確保は急務である。また、農業は食糧の安定的な供給・自然環境などの環境保全機能といった公益的な機能を持つことから将来にわたる担い手農家の育成確保は極めて重要である。</p>
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向



事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
<p>農業従事者の高齢化・後継者不足は深刻度を増しており、次代の担い手を確保し、農地の遊休化防止・遊休農地の有効活用を進めていくためには、付加価値を高めた活力ある農業を育成・支援するなど、県、農業委員会、JA、土地改良区等と連携して計画的に多様な農業経営体を確保・育成する必要がある。</p>	<p>担い手農家の確保は急務である。また、農業は食糧の安定的な供給・自然環境保全機能といった公益的な機能を持つことから将来にわたる担い手農家の育成確保は極めて重要である。</p>
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	



2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向

施策評価表（令和3年度）

1. 施策評価を行うための基本情報						
施策内容	(1) 施策名	環境保全型農業の普及・支援	施策コード	22103	施策主管部課	環境経済部 農政課
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	農業への支援と農業の持つ多面的機能の保全			関係課	
	(3) 節の目的	農業の生産性を高めるとともに、農産物のブランド化や加工、販売の工夫など、付加価値の高い農業が展開できるよう支援し、活力ある農業をめざします。また、農業支援をとおして、農業の持つ多面的機能を守っていきます。				
	(4) 施策の目的・展開方向	農業が持つ水源のかん養や洪水の防止、自然環境の保全、良好な景観の形成といった多面的機能を維持するため、こうした機能について市民の理解を深めるとともに、生産者と連携しながら環境保全型農業の普及・促進を図り、環境にやさしい農業に取り組みます。また、エコ農産物の栽培・供給に取り組む農家を積極的に支援し、育成します。				
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和3年度			
		何（誰）を対象に	環境保全型農業			
どういう状態に		普及している				
(6) 施策実施上の課題と対応	我孫子市においては、個々の農家では化学合成農薬や化学肥料を使用しないか又は使用を抑えた栽培に取り組んでいる者がいても、あえて有機JASやちばエコ農産物の認証を受けて販路開拓する農家は少ない。しかし、環境保全型の農業を普及することは、地産地消を推進し安全安心な農産物を消費者市民に提供していくうえで重要である。また、環境への寄与も大きい。よって、我孫子市としてのエコ農業推進計画に基づき、県やJA等と連携して有機栽培等の普及に努めるものとする。					

施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 「ちばエコ農産物」栽培の認証を受けた農業者数	事業の効果を明確に計測できる					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	①	目標値	人	51	55	57	59
		実績値		43	40		
		達成率		84.31	72.73		
	②	目標値					
		実績値					
		達成率					
	③	目標値					
実績値							
達成率							

財源	年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	(9) 予算 (千円)	事業費	16,447	15,484	15,484	15,484
		人件費	3,567	3,649	3,649	3,649
		合計	20,014	19,133	19,133	19,133
	(10) 実績値 (千円)	事業費	16,447	14,944		
		人件費	3,567	3,649		
合計		20,014	18,593			

施策を構成する事務事業

事務事業名	有機栽培等農業者支援事業				課名	農政課		
指標	有機栽培等農業に取り組む経営体数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	46	目標値	51	単位	経営体	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	40	達成率	78.43			予算額	15,484	3,649
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	結合	実績値	14,944	3,649

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価

施策主管課長	施策主管部長
有機栽培や特別栽培は、多くの手間と経費を要するため、高齢化と資材等負担で多くの困難を抱える農家に広く普及することは、容易ではない。しかし、市が進める地産地消の推進と合わせ、栽培方法の支援や経費負担軽減を行うことで、視野を広げていくことが可能である。	環境保全型農業の普及は、地産地消推進の要となるものであり、広く普及することが重要である。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	



事後評価

施策主管課長	施策主管部長
有機栽培や特別栽培は、多くの手間と経費を要するため、高齢化と資材等負担で多くの困難を抱える農家に広く普及することは容易ではない。しかし、市が進める地産地消の推進と合わせ、栽培方法の支援や経費負担軽減支援を行うことで、裾野を広げていくことが可能である。引き続き「あびこエコ農業推進基本計画」に基づく支援を展開し、普及を促進する必要がある。	環境保全型農業の普及は、地産地消推進の要となるものであり、広く普及を促進することが重要である。
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	



2次評価

行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	

施策評価表（令和3年度）

1. 施策評価を行うための基本情報							
施策内容	(1) 施策名	地産地消の推進と農によるにぎわいづくり	施策コード	22201	施策主管部課	環境経済部 農政課	
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	地域と連携した農業の育成			関係課		
	(3) 節の目的	生産者と消費者がお互いに信頼し協力し合うことで、品質と安全性の高い地元農産物が地元を中心に消費される農業を確立します。					
	(4) 施策の目的・展開方向	地元農産物を地域内で消費する地産地消を推進するとともに、市の交流人口を増加させる役割を担う農業拠点施設を整備し、消費者ニーズに対応した安全・安心な農産物を供給します。また、食育を推進するため、学校給食などへの地元農産物の供給や、食と農に関する情報提供・人材育成などに積極的に取り組みます。					
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和3年度				
		何（誰）を対象に	農産物				
どういう状態に		地産地消が進んでいる					
(6) 施策実施上の課題と対応	地域と連携した農業の育成のためには、生産者と消費者がお互いに信頼し協力し合うことが重要であり課題である。あびこ型「地産地消」推進協議会と連携を図りながら信頼と協力関係を築いていくことが求められる。						
施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① あびこ型「地産地消」推進協議会会員数	事業の効果が明確に計測できる。					
	② 手賀沼親水広場・農業拠点施設の年間延利用者数	事業の効果が明確に計測できる。					
	③ 学校給食への地元農産物を供給した回数	事業の効果が明確に計測できる。					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	①	目標値	人	153	154	155	156
		実績値		165	164		
		達成率		107.84	106.49		
	②	目標値	人	380,000	390,000	400,000	410,000
		実績値		398,659	409,805		
達成率		104.91		105.08			
③	目標値	回	145	150	155	160	
	実績値		91	129			
	達成率		62.76	86.00			
財源	年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	(9) 予算 (千円)	事業費	6,037	5,411	6,013	6,111	
		人件費	11,310	11,570	11,570	11,570	
		合計	17,347	16,981	17,583	17,681	
	(10) 実績値 (千円)	事業費	6,037	5,009			
		人件費	11,310	11,570			
合計		17,347	16,579				

施策を構成する事務事業

事務事業名	あびこ型「地産地消」推進協議会の充実				課名	農政課		
指標	あびこ型「地産地消」推進協議会の会員数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	165	目標値	166	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	164	達成率	98.80			予算額	2,600	3,649
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	結合	実績値	2,600	3,649

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

事務事業名	農業拠点施設維持管理事業				課名	農政課		
指標	農業拠点施設の年間延べ利用者数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	398,659	目標値	400,000	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	409,805	達成率	102.45			予算額	2,811	7,921
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	結合	実績値	2,409	7,921

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
<p>あびこ型「地産地消」推進協議会の活動を強化し、学校給食への地場産野菜の供給拡大、消費者・農家の交流拡大など、食育推進とともに、消費者・農家の信頼関係の構築を行っていくことが重要である。また、農業拠点施設の運営を通し、農業者の所得向上と消費者ニーズに対応した安全・安心な農産物を供給していくことが必要である。</p>	<p>農産物の地産地消を進めることは、消費者ニーズに応えた安全安心な農産物を消費者市民に提供し、食育推進にも繋がる重要な事業であり、積極的に取り組むことが必要である。</p>
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向



事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
<p>農産物の地産地消を進めることは、消費者ニーズに応えた安全安心な農産物を消費者市民に提供し、食育推進にもつながる重要な事業であり、積極的に取り組むことが必要である。</p>	<p>あびこ型「地産地消」推進協議会の活動を強化し、学校給食への地場産野菜の供給拡大、消費者・農家の交流拡大など、食育事業の推進を図った。今後、地産地消をさらに進めていくためには、消費者・農家の信頼関係を一層深めていくことが重要である。</p>
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	



2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向

施策評価表（令和3年度）

1. 施策評価を行うための基本情報						
施策内容	(1) 施策名	農業とのふれあいや生産者との交流の促進	施策コード	22202	施策主管部課	環境経済部 農政課
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	地域と連携した農業の育成			関係課	
	(3) 節の目的	生産者と消費者がお互いに信頼し協力し合うことで、品質と安全性の高い地元農産物が地元を中心に消費される農業を確立します。				
	(4) 施策の目的・展開方向	多くの人々が、生産者と身近な場で交流し、農業に親しみ、農業を楽しみ、農業を育むことができるよう、市民農園や農家開設型ふれあい体験農園などの農業体験の場の提供を進めます。また、農業拠点施設を活用し、農業まつりなどの生産者との交流の機会や農業に関するさまざまな情報を積極的に提供します。				
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和3年度			
		何（誰）を対象に	市民			
どういう状態に		農業とふれあい、生産者との交流が進んでいる。				
(6) 施策実施上の課題と対応	市民が身近で農業を理解するためには、消費者・市民が直接農産物栽培に取り組み、農家とも直接交流することが重要である。そのための場として、市民農園などの体験ほ場や農家と交流できるイベントなどの機会を提供する必要がある。					

施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 農家開設型ふれあい農園の利用者数	事業の効果が明確に計測できる。					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	①	目標値	人	550	600	630	650
		実績値		513	523		
		達成率		93.27	87.17		
	②	目標値					
		実績値					
達成率							
③	目標値						
	実績値						
	達成率						

年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
(9) 予算 (千円)	事業費	2,589	2,097	2,088	2,088
	人件費	3,132	3,026	3,382	3,382
	合計	5,721	5,123	5,470	5,470
(10) 実績値 (千円)	事業費	2,589	2,030		
	人件費	3,132	3,026		
	合計	5,721	5,056		

施策を構成する事務事業

事務事業名 市民農園維持管理事業					課名	農政課	
指標 市民農園利用区画数					政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	101	目標値	120	単位	区画	事業費(千円)	
実績値	95	達成率	79.17			正職員人件費(千円)	
事務事業の施策への貢献度 ○高い ●普通 ○低い					評価	結合	実績値
							1,547
							1,958

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

事務事業名 農家開設型ふれあい農園事業					課名	農政課	
指標 農園利用者数					政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	504	目標値	550	単位	人	事業費(千円)	
実績値	523	達成率	95.09			正職員人件費(千円)	
事務事業の施策への貢献度 ○高い ●普通 ○低い					評価	結合	実績値
							550
							1,068

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価

施策主管課長	施策主管部長
<p>農家開設型ふれあい体験農園を市民に利用してもらうとともに、農業まつりなどのイベントを積極的に開催することで、消費者・市民と農家がふれあい、交流できる場を提供していくことが必要である。</p>	<p>我孫子市の農業は単なる農産物の生産機能だけでなく、環境その他について市民にとっての多面的機能を有しており、大切にしていかなければならない市全体としての財産である。こうしたことは農業とのふれあいや交流を通じて、市民全体に理解されていくものであることから、積極的にふれあいや交流の場を設けていくことが重要である。</p>
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	



事後評価

施策主管課長	施策主管部長
<p>市民農園と農家開設型ふれあい体験農園の利用促進を図った。高野山新田地区利用構想を踏まえた旧水生植物園を含めた市民農園跡地ゾーンを地権者等と今後の利活用を検討することとした。</p>	<p>我孫子市の農業は単なる農産物の生産機能だけでなく、環境その他について市民にとっての多面的機能を有しており、大切にしていかなければならない市全体としての財産である。こうしたことは農業とのふれあいや交流を通じて、市民全体に理解されていくものであることから、積極的にふれあいや交流の場を設けていくことが重要である。</p>
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	



2次評価

行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	

施策評価表（令和3年度）

1. 施策評価を行うための基本情報							
施策内容	(1) 施策名	手賀沼沿い農地の保全活用と農業者支援	施策コード	22203	施策主管部課	環境経済部 農政課	
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	地域と連携した農業の育成			関係課		
	(3) 節の目的	生産者と消費者がお互いに信頼し協力し合うことで、品質と安全性の高い地元農産物が地元を中心に消費される農業を確立します。					
	(4) 施策の目的・展開方向	手賀沼沿いの根戸新田地区、高野山新田・我孫子新田地区・岡発戸新田地区の農地について、観光振興施策や環境啓発施策、農業拠点施設におけるさまざまな事業との連携による活用を図るとともに、農地を耕作する農業者への支援を行い、手賀沼や斜面林等と一体となった豊かな自然環境を保全していきます。					
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和3年度				
		何（誰）を対象に	根戸新田地区、高野山新田・我孫子新田地区・岡発戸新田地区の農地				
どういう状態に		保全・活用が図られている					
(6) 施策実施上の課題と対応	手賀沼沿いの根戸新田地区、高野山新田・我孫子新田地区・岡発戸新田地区の農地については、手賀沼や斜面林と一体となった豊かな自然環境を保つ上で重要な役割を担っており、当該農地の保全を行っていくためには、その農地を耕作する農業者への支援を行っていくことが必要である。						
施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 手賀沼沿い農地の保全・活用面積	事業の効果が明確に計測できる					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	①	目標値	ha	30.2	30.2	30.5	30.5
		実績値		30.87	31.86		
		達成率		102.22	105.50		
	②	目標値					
		実績値					
		達成率					
	③	目標値					
実績値							
達成率							
財源	年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	(9) 予算 (千円)	事業費	54,319	20,562	20,534	20,534	
		人件費	10,179	5,785	10,413	10,413	
		合計	64,498	26,347	30,947	30,947	
	(10) 実績値 (千円)	事業費	54,319	19,107			
		人件費	10,179	5,785			
合計		64,498	24,892				

施策を構成する事務事業

事務事業名 手賀沼沿い農地の保全活用と農業者支援					課名	農政課		
指標	手賀沼沿い農地活用計画に沿った農地活用面積				政策・経常	■政策 ■経常 □なし		
現況値	299,982	目標値	302,000	単位	m ²	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	318,566	達成率	105.49			予算額	13,002	3,827
事務事業の施策への貢献度		○高い ●普通 ○低い		評価	現状	実績値	11,658	3,827

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

今後も手賀沼沿い農地活用計画に基づき、農地の保全活用と農業者支援を進め、我孫子市手賀沼沿い農用地等保全活用事業補助金交付要綱に基づく支援の継続及び排水対策維持工事を実施していく。

事務事業名 高野山新田エリア活用事業					課名	農政課		
指標	景観作物の種類				政策・経常	■政策 ■経常 □なし		
現況値	6	目標値	6	単位	個	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	6	達成率	100.00			予算額	7,560	1,958
事務事業の施策への貢献度		○高い ●普通 ○低い		評価	現状	実績値	7,449	1,958

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

高野山新田エリアの豊かな自然環境に魅力を感じ愛着を持ってもらえるよう景観作物の栽培を行うことで、交流人口拡大に繋がる事業であることから今後も引き続き推進していく。

2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価

施策主管課長	施策主管部長
手賀沼沿い農地活用計画は、農業者が主体的に農地活用に取り組み、そこに都市住民が参画することにより農を共有し、都市と農業が共生するなかで、新たな農業形態を構築するものである。そのためにはまず、農業者が農地活用に取り組める環境を整えることが大切であり、農地活用へのきっかけや動機づくりとして事業支援と事業費支援は必要不可欠なものである。	手賀沼沿い農地活用にあたっての農業者への事業支援と事業費支援は、農業者に経済的支援をはじめ、事業実施に際しての安心感をもたらし、農地活用の取り組みへの動機づけや意欲の向上が見込まれることから、手賀沼沿い農地活用計画を推進するうえで効果的な施策である。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	



事後評価

施策主管課長	施策主管部長
手賀沼沿いの農地は、ほ場整備も用排水整備も十分行われておらず、後継者も十分でないことから、将来にわたり農業を持続させていくことは難しい。よって、「手賀沼沿い農地活用計画」を基に農地保全活用の支援や排水対策事業を適切に進めていく必要がある。	「手賀沼沿い農地活用計画」を基に、農地保全活用の支援や排水対策事業を適切に進めていくことにより、農地活用の取り組みへの動機づけや意欲の向上が見込まれることから、今後も手賀沼沿いの農地を将来にわたり持続させていくための対策を講じていく必要がある。
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	
→	



2次評価

行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	